

## 安藤敏夫先生退官祝賀パーティー開催される

渡 辺 均

平成24年4月8日、本年3月31日をもって定年を迎えられた安藤敏夫先生の退官祝賀パーティーが都内中央区日本橋のマングリンオリエンタル東京「グランドボールルーム」で盛大に開催されました。安藤敏夫先生は千葉大学園芸学部花卉園芸学研究室に赴任されてから32年間にわたり研究・教育に多大業績を残してこられました。また、業界のオピニオンリーダーとしてご執筆やご講演を通じて花業界に数多くの提言を行って来られました。このような輝かしいご活躍をされた先生を慕い、祝賀会には200名を超える卒業生や業界関係者が集まりました。

花業会副会長の國分尚氏と同幹事の富山昌克氏の司会・進行のもと、長岡幹事長による履歴紹介、来賓の東京大学大学院農学生命科学研究科教授 柴田道夫先生、岐阜大学応用生物科学部教授 福井博一先生、東京農業大学農学部教授 雨木若慶先生の各先生からご祝辞を頂戴しました。次に同期生の山田幸子幹事から安藤敏夫先生に記念品を贈呈しました。その後、安藤敏夫先生からご挨拶があり、32年間の教員生活を振り返り、永年の研究・教育に対する熱い想いをお話されました。

トキタ種苗(株)代表取締役会長 時田勉氏のご発声で乾杯、しばらく歓談の後、先生の同期生の望田明利幹事、

鈴木邦彦幹事、教え子を代表して福永哲也幹事の学生時代の思い出話をからめたご祝辞がありました。

会場には先生のご意向で永年の南米調査で撮影された膨大なスライドから、選りすぐりの画像が壁面に映写されました。このスライドは片付け中の先生のお部屋の中で、先生ご自身が夜遅くまでスライドを選ばれ、1枚ずつ画像をパソコンに取り込んで用意されたものです。先生が命名されたベチュニアの野生種や南米の風景、そして先生と南米を同行・調査した若き隊員達も生きいきとした姿で映し出されておりました。

その後、教え子を代表して間宮理枝氏、金谷ゆう氏から花束が贈呈され、吉池貞蔵氏のご挨拶、盛大な拍手のなか安藤敏夫先生ご夫妻が退席されパーティーはお開きとなりました。

ご退職後は新たに農場を借りられて花卉生産を始めたいらっしゃいます。今後もこれまでと同様に研究者としてご研究を継続されるとのことで、これまでとは異なる角度から花業界に様々な刺激を与えて下さることと思います。安藤敏夫先生の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

最後になりましたが、本祝賀記念パーティーの開催にあたりまして、皆様方から多大な御支援・ご協力を頂戴したことを、この場を借りて厚く御礼申し上げます。



来賓の東京大学大学院農学生命科学研究科 柴田道夫教授の祝辞



安藤敏夫先生のご挨拶

安藤敏夫先生の履歴

昭和 21 年 9 月 12 日 千葉県匝瑳郡光町宮川 生まれ

- 【学 歴】 昭和 37 年 4 月～ 東京都立豊多摩高等学校  
 昭和 40 年 4 月～ 千葉大学園芸学部園芸学科  
 昭和 44 年 4 月～ 京都大学大学院農学研究科修士課程  
 昭和 46 年 4 月～ 同 博士課程  
 昭和 48 年 3 月 同 中退
- 【職 歴】 昭和 48 年 4 月～ 京都大学助手農学部（蔬菜花卉園芸学研究室 勤務）  
 昭和 52 年 4 月～ 同（附属農場 勤務）  
 昭和 55 年 6 月～ 千葉大学助手園芸学部（花卉園芸学研究室 勤務）  
 昭和 56 年 6 月～ 同 助教授  
 昭和 59 年 1 月～  
 昭和 60 年 9 月 JICA 派遣専門家（アルゼンチン園芸試験場）（出張）  
 平成 7 年 7 月～ 千葉大学教授園芸学部  
 平成 14 年 4 月～ 千葉大学園芸学部附属農場長（兼任）  
 平成 15 年 4 月～ 千葉大学環境健康フィールド科学センター 副センター長（兼任）  
 平成 17 年 4 月～  
 平成 19 年 3 月 同 センター長（兼任）  
 平成 19 年 4 月～ 千葉大学教授大学院園芸学研究科  
 平成 24 年 3 月 定年退職  
 平成 24 年 4 月～ 千葉大学名誉教授
- 【学会活動】 昭和 44 年～ 園芸学会会員  
 平成 5 年 4 月～  
 平成 8 年 3 月 園芸学会編集委員  
 平成 8 年 3 月～  
 平成 11 年 4 月 同編集幹事  
 平成 14 年 4 月～  
 平成 16 年 3 月 同評議員
- 【学 位】 昭和 50 年 1 月 25 日 農学博士（京都大学）  
 (Studies on factors controlling the dormancy of Dutch iris bulbs with special emphasis on hormonal aspects)
- 【学会賞など】 平成 12 年 2 月 4 日 第 8 回松下幸之助花の万博記念奨励賞  
 平成 14 年 4 月 3 日 園芸学会賞学術賞「ペチュニア属遺伝資源の評価、利用に関する研究」

す。

なお、「ペチュニアの遺伝資源とその評価に関する研究」についての業績は別掲の通りです。花葉会では、

平成 24 年 10 月 21 日に行われました花葉会総会当日、これらの業績に対して、穂坂八郎賞をお贈りいたしました。



間宮理枝氏、金谷ゆう氏から花束贈呈



吉池貞蔵氏のご挨拶